



アナログ RGB ビデオ延長・分配器

(ケーブル補償回路内蔵モデル)

# VAC-B-A Series

---

VAC-2000B-A/VAC-4000B-A/VAC-6000B-A/VAC-1200B-A

取扱説明書 Ver.1.3.2

この度は、アナログRGBビデオ延長・分配器「VAC-B-Aシリーズ」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。「VAC-B-Aシリーズ」は低価格ながら高い品質を持っています。本製品の性能を十分に引き出してご利用いただくために、ご使用前に必ずこの「取扱説明書」をお読みください。また、お読みになった後は、本製品近くの見やすい場所に保管してください。

ご使用前に必ずお読みください  
安全上のご注意

この取扱説明書には、お客様や他の人への危害や損害を未然に防ぎ、製品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

次の内容(表示・図記号)を良く理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

「警告」、「注意」、「記号」の意味

表示	表示の意味
 <b>警告</b>	この表示を無視して誤った取扱をすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示します
 <b>注意</b>	この表示を無視して誤った取扱をすると、人が障害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します

図記号	図記号の意味	記号例
 注意	この記号は、警告・注意を促すことを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。	 感電注意
 禁止	この記号は、禁止行為であることを告げるものです。図の中に具体的な禁止内容が描かれています。	 分解禁止
 指示	この記号は、行為を強要したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が描かれています。	 プラグを抜く

 <b>警告</b>	
 <p><b>指示</b></p> <p>・<b>据付工事について</b> 技術・技能を有する専門業者が据付けを行うことを前提に販売されているものです。据付け・取付けは必ず工事専門業者または当社営業部に問い合わせ下さい。火災・感電・けが・器物破損の原因になります。</p>	 <p><b>指示</b></p> <p>・<b>電源プラグは、コンセントから抜きやすいように設置する</b> 万一の異常や故障のときや長時間使用しないときなどに役立ちます。</p>
 <p><b>指示</b></p> <p>・<b>電源プラグは指定電源電圧のコンセントに根元まで確実に差し込む</b> 差し込み方が悪いと、発熱によって火災・感電の原因になります。傷んだ電源プラグ、緩んだコンセントは使用しないでください。</p>	 <p><b>プラグを抜く</b></p> <p>・<b>煙が出ている、異音、異臭がするとき</b> は、すぐに<b>電源プラグをコンセントから抜く</b> そのまま使用をすると、火災・感電の原因になります。煙が出なくなるのを確認し、当社営業部に問い合わせ下さい。</p>
 <p><b>プラグを抜く</b></p> <p>・<b>落としたり、キャビネットを破損したりしたときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜く</b> そのまま使用すると、火災・感電・けがの原因となります。点検・修理については当社営業部に問い合わせ下さい。</p>	 <p><b>プラグを抜く</b></p> <p>・<b>内部に水や異物がいいたら、すぐに電源プラグをコンセントから抜く</b> そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。点検・修理については当社営業部に問い合わせ下さい。</p>
 <p><b>禁止</b></p> <p>・<b>不安定な場所に置かない</b> 水平で安定したところに設置してください。本体が落下・転倒してけがの原因になります。</p>	 <p><b>禁止</b></p> <p>・<b>振動のある場所に置かない</b> 振動で本体が移動・転倒し、けがの原因になります。</p>
 <p><b>分解禁止</b></p> <p>・<b>修理・改造・分解はしない</b> 内部には電圧の高い部分があり、感電・火災の原因になります。内部の点検・調整及び修理は当社営業部に問い合わせ下さい。</p>	 <p><b>禁止</b></p> <p>・<b>電源コード・電源プラグは</b> ・<b>傷つけたり、延長するなど加工したり、過熱したりしない</b> ・<b>引っ張ったり、重いものを乗せたり、はさんだりしない</b> ・<b>無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしない</b> そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。電源コード・電源プラグが傷んだら当社営業部に問い合わせ下さい。</p>
 <p><b>禁止</b></p> <p>・<b>異物をいれない</b> 通風孔などから金属類や紙などの燃えやすいものが内部に入った場合、火災・感電の原因になります。</p>	 <p><b>指示</b></p> <p>・<b>電源プラグのほこりなどは定期的にとる</b> 電源プラグの絶縁低下によって、火災の原因になります。</p>
 <p><b>接触禁止</b></p> <p>・<b>雷が鳴り出したら電源コードやLANケーブル、本体などには触れない</b> 感電の原因になります。</p>	 <p><b>指示</b></p> <p>・<b>電源プラグのほこりなどは定期的にとる</b> 電源プラグの絶縁低下によって、火災の原因になります。</p>

 <b>注意</b>	
 <p><b>禁止</b></p> <p>・<b>温度の高い場所に置かない</b> 直射日光が当たる場所や温度の高い場所に置くと火災の原因になります。</p>	 <p><b>禁止</b></p> <p>・<b>湿気・油煙・ほこりの多い場所に置かない</b> 加湿器のそばやほこりの多い場所などに置くと、火災・感電の原因になります。</p>
 <p><b>禁止</b></p> <p>・<b>通風孔をふさがない</b> 通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災や故障の原因になります。</p>	 <p><b>禁止</b></p> <p>・<b>本体付属の AC アダプタまたは、電源コード以外のものは使用しない</b> 不適合により、火災や感電の原因になります。本体付属の AC アダプタまたは、電源コードは 100V 系国内専用です。海外など 200V 系でご使用になる場合は、当社営業部に問い合わせ下さい。</p>
 <p><b>禁止</b></p> <p>・<b>機器の上に重いものを置かない</b> 倒れたり落ちたりしてけがの原因になります。</p>	
 <p><b>禁止</b></p> <p>・<b>コンセントや配線器具の定格を超える使い方はしない</b> タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因になります。</p>	 <p><b>ぬれ手禁止</b></p> <p>・<b>ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない</b> 感電の原因になります。</p>
 <p><b>プラグを抜く</b></p> <p>・<b>長時間使用しないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜く</b> 万一故障したとき、火災の原因になります。</p>	 <p><b>指示</b></p> <p>・<b>使用温度/湿度範囲、保存温度/湿度範囲を守る</b> 範囲を超えて使用を続けた場合、火災や感電の原因になります。</p>
 <p><b>指示</b></p> <p>・<b>他の機器と接続するときは、接続する機器の電源を切る</b> 火災や感電の原因になります。</p>	 <p><b>プラグを抜く</b></p> <p>・<b>お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜く</b> 感電の原因になります。</p>

**設置についてのお願い**

**・ラックマウント製品の場合**

 <p><b>指示</b></p>	<p>EIA 相当のラックにマウントしてください。その際には上下に空冷のための隙間を空けるよう考慮してください。また、安全性を高めるため前面のマウント金具と併用して L 型のサポートアングルなどを取り付けて、機器全体の質量を平均的に支えるようにしてください。</p>
--	---

**・ゴム足付きの製品の場合**

 <p><b>指示</b></p>	<p>ゴム足を取り外した後にネジだけをネジ穴に挿入することは絶対にお止めください。内部の電気回路や部品に接触し故障の原因になります。再度ゴム足を取り付ける場合は付属のゴム足、付属のネジ以外は使用しないでください。</p>
--	--

## 目次

1. 概要.....	- 7 -
2. 使用例.....	- 7 -
3. 各部の名称と説明.....	- 8 -
4. 使用時の注意事項.....	- 9 -
5. コネクタの接続方法と使用例.....	- 10 -
6. 仕様.....	- 11 -
7. 故障かな?と思う前に.....	- 12 -

## 1. 概要

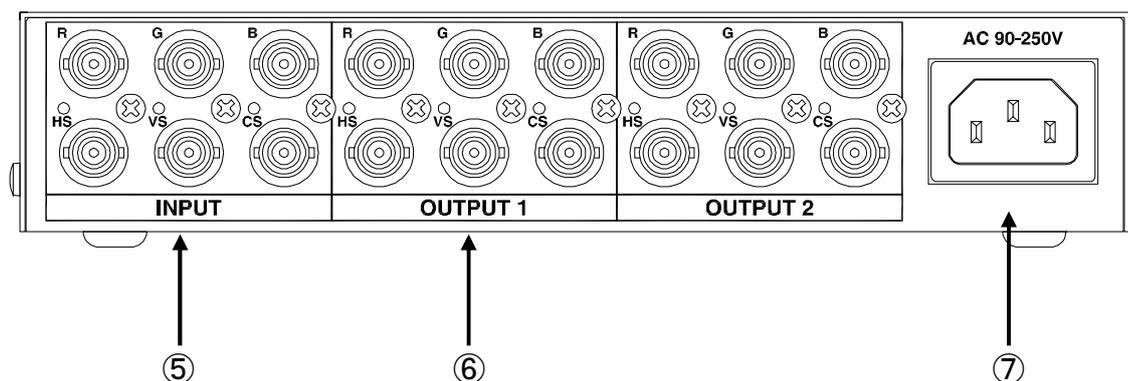
VAC-B-Aシリーズはパーソナル・コンピュータからワークステーションまでのあらゆるタイプのアナログビデオ信号に対応する延長・分配器です。通常パソコン等から出力されるRGBビデオ信号は、そのままケーブルで延長するとレベルの低下や画質の劣化が生じてしまいます。VAC-B-Aシリーズは周波数特性が高い高性能のビデオアンプと補償回路を内蔵していることにより、5C2Vのケーブルで最大80mの延長まで補償可能です。

## 2. 使用例

- ・グラフィックワークステーション等から、ビデオプリンタへの信号分配
- ・展示会・ショールーム等での、複数モニターへの信号分配
- ・作業工程等の情報を複数の工場でモニターするための信号延長／分配
- ・モニタの生産ラインでの検査やエイジングテストに
- ・会議室や教室等で大型プロジェクタ等への信号分配
- ・モニター受け入れ検査や同じ信号源で複数のモニターを比較する品質管理に



リアパネル



⑤入力コネクタ                    信号の入力端子です。(BNC コネクタ)

⑥出力コネクタ                    信号の出力端子です。(BNC コネクタ)

⑦電源入力                         AC90～250V

#### 4. 使用時の注意事項

入力電源は AC90～250 ボルトです。電源投入の前に、電源電圧の確認をしてください。

信号入出力ケーブルは、75Ω 同軸ケーブルを使用してください。

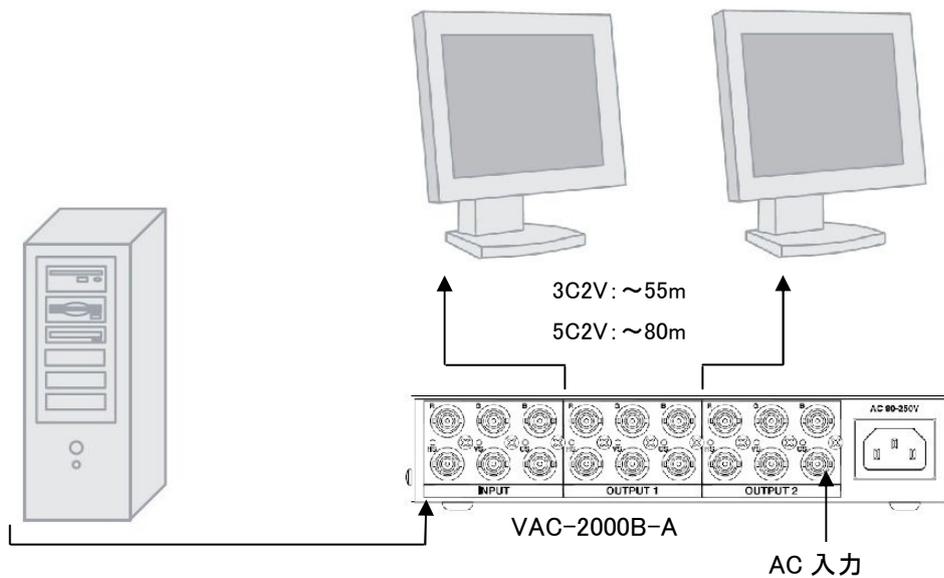
入出力ケーブルは、ケーブル側のコネクタに付いているネジで必ず固定してください。

分配器に接続されたモニタに正しく映像が表示されないときや、表示画面が乱れるときなどは「故障かな?と思う前に」を参照ください。

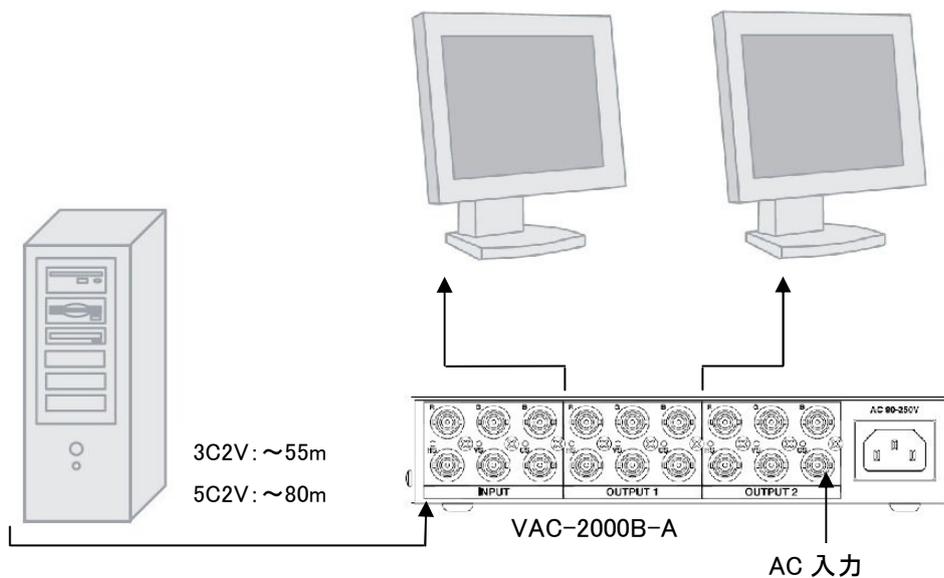
## 5. コネクタの接続方法と使用例

VAC-\*\*\*\*B-Aシリーズへの入出力にはBNCコネクタのついた75Ω同軸ケーブルを使用して下さい。ケーブルの線材やコネクタが接続しようとする端子に適合するか、よく確認してからご使用下さい。また、長さやコネクタ形状の異なるケーブルもご指定の仕様で1本から作成することができますので、お買い上げになった販売店を通してお問い合わせ下さい。

### 使用例1: 出力を延長してご使用いただく場合



### 使用例2: 入力を延長してご使用いただく場合



※出力補償を一定にするために各出力ケーブルを等長にする必要があります。

## 6. 仕様

	VAC-2000B-A	VAC-4000B-A	VAC-6000B-A	VAC-1200B-A
出力チャンネル数	2	4	6	12
映像周波数特性	250MHzにて-3dB以内			
入出力映像信号	アナログR(Pr),G(Y),B(Pb) /1Vp-p, 75Ω			
入出力同期信号	HS, VS:TTL CS:アナログ/1Vp-p, 75Ω			
入出力信号	アナログ4系統(R,G,B,CS) TTL2系統(HS,VS)			
同期信号出力レベル	HV:TTLレベル、CS:アナログ			
入出力コネクタ	BNCコネクタ			
入出力適合ケーブル	高周波信号用同軸ケーブル			
ケーブル補償量 (単位:m)	3C2V 標準:~10 設定1:10~25 設定2:25~40 設定3:40~55 5C2V 標準:~20 設定1:20~40 設定2:40~60 設定3:60~80			
電源電圧	AC90~250V, 50/60Hz±3Hz			
消費電力	約5W	約8W	約10W	約21W
外形寸法 WxHxD(mm)	210x42x140 (EIAハーフラック1U/ 突起物を含まず)	430×44×201 (EIAラック1U/突起物を含まず)		430×88×200 (EIA2U/突起物を含まず)
質量	0.9kg	2.1kg	2.2kg	3.4kg
使用温度範囲	0~+40℃			
使用湿度範囲	20~90%(但し結露なきこと)			
保存温度範囲	-20~+80℃			
保存湿度範囲	20~90%(但し結露なきこと)			
付属品	電源コード	電源コード、ラック取付金具		

※付属の電源コードは本機専用品です。他の機器にはご使用にならないでください。

## 7. 故障かな？と思う前に

本機がうまく動作しない時などは、以下の点をご確認の上(株)アイ・ディ・ケイ本社 営業部または技術部までご連絡ください。

- ・本機および接続されている機器の電源は投入されていますか？
- ・ケーブルは正しく接続されていますか？
- ・ケーブルの接触不良はありませんか？
- ・機器に適合した正しいケーブルを使用していますか？
- ・接続している機器同士の信号規格は適合していますか？
- ・表示装置(モニタなど)は正しく設定されていますか？
- ・機器の近くにノイズの原因となるようなものはありませんか？

故障の連絡をする際には以下の点を事前にテストしてください。

1. 全てのチャンネルで同じ現象がでますか？  
-はい- -いいえ-
2. 本機を全く介さずに、純正のケーブルで接続したときは  
正常に動作しますか？  
-はい- -いいえ-

株式会社アイ・ディ・ケイ本社 営業部または技術部

TEL (046)200-0764 FAX (046)200-0765

月曜～金曜 AM9:00 ～ PM5:00



株式会社アイ・ディ・ケイ本社 営業部または技術部  
TEL (046)200-0764 FAX (046)200-0765  
月曜～金曜 AM9:00 ～ PM5:00

発行日 2011年08月25日 Ver.1.3.2\_BCCB  
\* 本書は改善の為、事前の予告無く変更することがあります。  
\* 本書の無断転載を禁じます。